

東京地本内の  
ある駅で

## 旅客転落発生！直ちに列停を扱うも…



## 抑止完了の確認なく列停を復位！？

### 時系列

19:28	社員B 信号担当	旅客転落を認め無線で一報、列停を扱う 一報を聞き輸送指令に抑止依頼
19:29	社員A 副長A	現地へ駆けつけ再度事象報告 巡回中に事象把握し現場へ到着「降りる準備しよう」
19:30	社員A 信号担当 副長A 信号担当	「旅客転落のため <b>列停復位</b> します」と無線、 <b>列停を復位</b> する 線路内に旅客がいるか確認 「保護具を付けて線路に降りて対応したい」 抑止完了していないためホーム上で待機を指示
19:33	副長A	転落旅客は社員の補助でホームへ上がる。 「全員ホーム上、19:33で運転再開指示。 <b>列停復帰についても19:33に社員Aが行った</b> 」

→線路内に人がいる**約3分間（19:30～19:33）**  
**列車が進入可能な状態！！**



なぜ、このようなことが？列停の取扱いを熟知していなかった？



副長Bの聞き取りに対して

社員A 「抑止完了の確認がなければ列停の復位はできない認識はあった」

駅の勉強会で

社員A 「この駅が列停非拡大駅だと知らなかった。」

副長A 「異動で着任してから教育されていない」

### 問題点

- ①線路内に人がいたにも関わらず列車が進入可能な状態であった
- ②抑止完了後でなければ列停を復位できないと認識していながら列停を復位してしまった
- ③実際に列停が復位された時刻と副長Aの報告した時刻が異なる
- ④列停取扱いにおける箇所毎の特情が十分に教育されていない
- ⑤組合員が指摘するまで事象の共有・周知がされてない

実際の列停復位時刻と報告された時刻が異なるのは事実の**改ざん**であり、指摘されるまで共有・周知がされないのは**隠蔽**と同じだ！

正しい報告を基にした**原因究明**を行わなければ  
再発防止の対策は立てられない！

**安全な鉄道、働きやすい職場をつくり出すため**  
**本音で安全議論ができるJR東労組に結集しよう！！**

